

3月27日吹奏楽部の第40回定期演奏会が東条コスミックホールで開催されました。例年は6月に企画されていたものでしたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、延期となり、この時期になってしまいました。3年生(卒業生)にとっては、最後の演奏となるだけに時期が難しかったのですが、進路決定後の参加と言うことで1、2年生が中心となって企画したようです。まん延防止等重点措置が解除され、会場も制限が緩和されたこともあり、保護者をはじめ、地元中学生など多数来場いただき、盛り上がりのある演奏会となりました。私も挨拶をさせていただいたのですが、校内での発表の場だけでなく、校外のイベントの多くが中止となり、発表の場を奪われた生徒たちのモチベーションを維持するのは難しく、校長面談でもいろいろと話を聞かせてもらいま



したが、そういったことを乗り越えての演奏だけにまとまりのある素晴らしい演奏に感動しました。卒業生もリクルートスーツで参加。前部長の挨拶では、見に来られた方全員にその思いが伝わるくらい心のこもった内容で、演奏の聴き方も変わったのではないのでしょうか。最後まで楽しんで聴くことができ、とても素晴らしい演奏会でした。支えていただいた顧問の先生方をはじめ関係者の皆様、ありがとうございました。



3月28日神戸新聞北播版には、加東市の文化芸術部門での表彰があり、全国総文に出展した美術部2年池上光太郎君と寺越杏さんが表彰を受けました。作品を製作する過程の苦勞した点など、コメントも掲載され、作品を仕上げる努力が認められてとても嬉しそうでした。おめでとうございます。



3月28日(月)  
神戸新聞北播版掲載

また、延期となっていたバスケットボール県新人大会が3月26日・27日、バレーボール県新人大会が29日・30日と開催されました。バスケットボール部は女子が出場し、1回戦は勝ち上がったものの2回戦で強豪市立尼崎高校に敗れました。バレーボール部は男女で出場、女子は1回戦で赤穂に接戦の末敗れましたが、男子は順調に勝ち上がりベスト4に。今大会はそれぞれ決勝までではなく、県総体のシードを決める戦いでした。県総体に向けそれぞれの課題を克服し、新3年生にとっては最後の総体で悔いの残らない戦いができるように仕上げていってほしいと思います。他にも、卓球部が北播大会で男子は少しずつ勝てるチャンスが増えてきたようで、女子はシングルスで優勝をしたようです。練習の成果が出てきましたね。これからも頑張ってください。バドミントン部は栃木県で行われた全国高校選抜大会に兵庫県代表として出場してきました。全国のレベルを知り、県総体に向け一層気を引き締めていってください。各運動部はそれぞれ4月以降の試合に向けた準備に余念がありません。少しずつ気温も上がってきて活動しやすい季節となりますので、ケガに気をつけて持てる力を発揮できるように頑張りましょう。

そして周りを見渡すと桜の花が咲き始めました。本校の陸上競技場周辺の桜も4分から5分咲きといったところでしょうか。もう一度寒くなるようですので、何とか入学式まで満開になるのを堪えてほしいところです。また日の出時刻も5時51分、日の入り時刻が18時21分(兵庫県)と日の出ている時間も長くなりました。季節は確実に進んでいます。新学期に向けた準備も加速していきます。皆さんの心の準備は大丈夫ですか？皆さんに問いかけながら自分自身も気持ちの切り替えを図っているところです。新型コロナウイルス感染も新規感染者の減少が頭打ちで、4月以降も対策を迫られます。教育活動を止めないためにも日頃の防止対策をしっかりととり、免疫力を高めるため規則正しい生活を心がけ新学期に備えてください。これで今年度最終号を終わらせていただきます。1年間ありがとうございました。

